

第13回 にじの会 文化行事

2015年9月19日(土)

三鷹市 大沢コミュニティセンター 体育館

開場 13:00 開演 13:30

入場 無料 未就学児の観劇も可能です

主催 社会福祉法人 にじの会



第一部

秋田県仙北市 劇団わらび座公演

和楽器ユニット

わくわくライスコンサート



～ 勇壮な姿、わくわくする音色、
「和」の魅力をお届け ～

誰もが知っている童謡からあの名曲

まで和楽器だけで表現！演奏者と

一緒に音楽遊びに参加してみよう♪

第二部

♪ お楽しみ抽選会

♪ 音楽交流会 (にじの会メンバーによる音楽演奏)



にじアート わっしー工房



大沢にじの里 せいびグループ



大沢にじの里 未来工房にじ

♪ みんなでうたおう ♪ 「花は咲く」「ふるさと」

— 音楽を通して東北の被災地へ応援の心を届け、共に築く明日の故郷を感じよう —

公演の趣旨

音楽を通して東北の被災地へ応援の心を届け、
共に築く明日の故郷を感じよう

東日本大震災から早4年半が経ち、復興が進みだした被災地の中で、原発事故の被災地域では避難先からの復帰が依然進んでいません。困難の中で故郷を取り戻そうと頑張っておられる東北の皆さんに今年も応援の声を届けたいとの思いから、東北の民族歌舞団わらび座による民族舞踏をテーマとした「わくわくライブコンサート」の演奏を中心に、第13回文化行事を開催する事にいたしました。懐かしい音楽の中で、共に築く明日の故郷を感じて頂ければと思っております。

知的障害者や障害児が住み慣れた地域の中で生活できる場や働ける場を確保するためににじの会が三鷹市大沢に施設を開設してから13年目となります。今年6月には初めての女性用グループホームも開設し、障害者も普通に地域住民として生活し協力し合えるような地域社会づくりが進んできつつあるように感じています。今回の第二部の音楽交流会では、にじの会メンバーの合奏や合唱の発表と共に、会場の皆様全員で「花は咲く」と「故郷」を合唱し、被災地の皆様へ応援の心を届けるとともに、明日の故郷を共に築く想いを感じる事ができればと願っております。

また今回の文化行事に当たり、会場を提供していただいた大沢住民協議会のご厚情に心より感謝申し上げます。

社会福祉法人にじの会理事長 石崎優仁

第一部



劇団わらび座は誰もが本来持っていた“人間の尊厳”“いのちの美しさ”“生きる力”・・・それは言葉にするととても抽象的だけれど、そんな想いを込めて全国で公演を行っています。「観て良かった」「明日からもまた頑張ろう」・・・私たちの作品が人々の“心の糧”となってくれることを祈り、これからも作品を創り続けます。この想いは決して変わることはありません。

わらび座とは…

わらび座は民族伝統をベースに、多彩な表現で現代の心を描き、日本のオリジナルミュージカルを上演する劇団です。1951年2月創立。現在、7つの公演・グループで年間約1,200回の公演を全国で行っています。その他にも、民族舞踏・太鼓・演劇など、様々なワークショップも行っています。また、劇団の本拠地・秋田県仙北市に、複合文化エリア「たざわこ芸術村」を展開。ホテルや温泉ゆぼぼ、田沢湖ビールレストラン、森林工芸館の他、中核となる「わらび劇場」では1995年より常設公演を開始。大劇場・小劇場あわせて年間約300回、わらび座作品だけでなく海外招聘作品を国際交流事業として上演するなど、多彩なプログラムを上演しています。

第二部

音楽交流会 — にじの会メンバーによる音楽演奏・合唱

にじアート わっしー工房

♪ いつものおんがく

岡部 清明・海老沢 修

小松 則仁・大和 晃徳

松本 慎太郎・尾形 奈保子

野村 佳代・横森 小里

吉田 裕美・鈴木 智美

水田 智也・内田 暁子

大沢にじの里 せいびグループ

「雨にぬれても」

植松 祐也・小野 章宏

小林 龍介・佐々木 健

四宮 晃浩・下川 大輔

鈴木 沙織・玉栄 大樹

平澤 正美・藤原 崇晃

堀 康太

大沢にじの里 未来工房にじ

「種」

久保 啓二・倉持 忠司

栗原 祥平・小林 千晶

篠 志都香・清水 会文

瀬端 香苗・田中 聖子

村上 智子・師川 康弘

矢崎 十三

みんなでうたおう

「花は咲く」

「ふるさと」

会場

三鷹市 大沢コミュニティセンター 体育館
〒181-0015 東京都三鷹市大沢4丁目25番30号

